

中期経営計画 — チャレンジ2020 —

“チャレンジ2020”はマルハンイズム・ビジョンを実現するためにマルハングループが2020年度にあるべき姿を示したものです。3カ年計画を策定するに当たって、「次の10年を見据えなければ、夢もチャレンジも何もない会社ができちゃう」という危機感から、経営チームの意志を込めて2010年に打ち出しました。

経営理念の実現

マルハンイズム
“さらなる未来へ”

1 パチンコ事業領域で 進化を遂げる

現在、パチンコ業界は大きな変革の時期を迎えています。私たちはこの変化に適応し、進化し続けなければなりません。現状を否定し、既成概念にとらわれない挑戦を重ねることで、私たちにしかできない新たな価値を創造し、パチンコ業界のダイナミックな変革を実現します。

中期経営計画
チャレンジ
2020

3 CSRを重要テーマとして 積極的な活動を推進する

業界の売上トップ企業である当社は、パチンコ業界が抱える問題に率先して取り組み、一つひとつの問題に真っ向から対峙します。『業界を変える真のリーダー』として、心の豊かさを追求する活動に積極的に参画、支援します。

2 パチンコホール事業以外で 売上1,000億円を達成する

パチンコ事業で培った組織力・人材力、オペレーション力を活かし、「サービスレジャー産業の総合オペレーター企業」を目指します。新しい業態・サービス・商品の開発を行いながら、パチンコホール事業に次ぐ第二、第三の柱となる事業を育成し確立します。

3カ年ごとの
経営計画

マルハンイズムとCSR

現代社会におけるさまざまな課題解決に向け、企業は経済的責任だけでなく自らの社会的責任(CSR)を果たすことが必要不可欠です。当社はパチンコ業界の売上トップ企業として、他社の模範となる自覚を持ってさまざまなCSR活動に取り組んでいます。

マルハンイズムの最上位にあるのは「人生にヨロコビを」という経営理念であり、社業を通じて明るく楽しい社会づくりに貢献することが私たちの使命です。しかしその全てはお客様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支持と関わりにより成り立つものです。当社に関わる全ての方々の「人生にヨロコビを」届けるため、私たちは下記6項目をCSR重点課題として定めています。

CSR重点課題

重点課題 ① お客様との関わり

パチンコ・パチスロという娯楽を通じて、お客様の余暇充実、リフレッシュの役割を担う



重点課題 ② 地域社会との関わり

自らが社会を構成する一員であることを意識して地域活動への参画や支援を通じ、良き企業市民としての責務を果たす



重点課題 ③ 環境との関わり

【居心地のいいホール空間の創造】をテーマに、「地球環境」「店内環境」「労働環境」のいずれにもより良い影響を与えられる活動をする



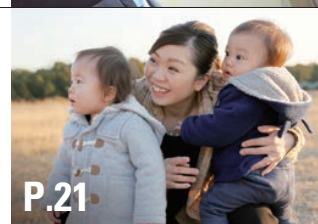
重点課題 ④ お取引先との関わり

相互に意見を出し合い、より良い設備開発、トライアルなどお客様に楽しんでいただくため力を合わせて取り組む



重点課題 ⑤ 従業員との関わり

「パチンコ業界でES・CS日本一になる」というビジョンに向けて、従業員が安心して働き活きと働ける仕組みを構築する



重点課題 ⑥ 依存問題との関わり

一部顧客の依存問題が社会的に問題視されていることは憂慮すべき状態であり、依存の未然防止、大切なお客様を守る活動に積極的に取り組む

